

病院長名	小寺 泰弘
	〒460-0001
所在地	愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1
交通案内	名古屋市地下鉄名城線「名古屋城」下車徒歩1分

□ 病院の特徴

病院 P R 等

当院は開設依頼 140 余年の歴史を有し、前身は国立名古屋病院として国民のための医療を提供しつづけております。年間救急搬送台数 7 500 台を超える第 3 次救急指定病院、都会型総合病院です。

また、当院は、わが国では数少ない臨床研究中核病院に選定されています。病床数は 656 床です。近隣は名城公園・名古屋城があり、街の中心に位置するにも関わらず喧騒からは離れた恵まれた環境にあります。

□ 研修プログラムの特徴

【名古屋医療センター外科専門研修プログラム】

【研修目標】

専攻医が医師として必要な基本的診療能力および外科領域の専門的診療能力を習得する。高度な先進的医療を担う最先端の医療を習得する。

【研修期間】 3 年

【研修スケジュール】

名古屋医療センター外科専門研修プログラム施設群のうち基幹施設または連携施設いずれかに所属し研修を行います。3 年間の専門研修期間中、基幹施設または連携施設で少なくとも 6 か月以上の研修を行います。一般外科/麻酔/救急/病理/消化器/心・血管/呼吸器/小児/乳腺・内分泌の領域で以下のような経験症例目安になります。

＜専門研修 1 年目＞

経験症例 200 例以上（術者 30 例以上）

学術発表 5 単位以上/年

＜専門研修 2 年目＞

経験症例 350 例以上/2 年（術者 100 例以上/2 年）

学術発表 20 単位以上/2 年

＜専門研修 3 年目＞

原則として基幹施設あるいは連携施設で研修を行います（最低半年以上の研修を行います）。

不足症例に関して各領域をローテートします。



□ 主な連携施設

江南厚生病院、名古屋セントラル病院、名鉄病院、国立病院機構豊橋医療センター、岡崎市民病院、名古屋大学医学部附属病院

□ メッセージ

指導医 （プログラム統括責任者 末永 雅也）

当院は救急患者の受け入れが名古屋市内でも非常に多い三次救急指定病院です。また、癌診療連携拠点病院ですので、非常に多岐にわたる症例を経験できます。

消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、心臓血管外科には各種の指導資格を持つ指導医がおり、低侵襲手術から高難度手術まであらゆる手術の指導体制が整っています。加えて、国立病院機構は研究活動も活発で、多くの学会や論文報告も経験できます。

多施設共同試験を主導する指導医もおりますので、臨床から研究まで、修練医のキャリアプランに応じて多様な研修ができる病院と自負しています。詳しくは当院ホームページを参照してください。



□ 募集要項

・採用予定人数	4 人
・給与／月額	403,200 円（基本給）
・当直回数／月	2 回
・当直料／回	20,000 円
・その他	年収 680 万円 ～ 1,000 万円
・応募連絡先	担当者（給与係長） 森田 真菜美
	電話番号 (052) 951-1111
	Eメール morita.manami.hj@mail.hosp.go.jp